

調査対象 項目	市と関わりのある方	小学生（5年生） 中学生（2年生）	事業者	関係団体等
配布数	不定	約2,000人	約850社	約90団体
実施手法	WEB アンケート	配布：学校経由 回収：返信用封筒	ちば電子申請サービス	ちば電子申請サービス (希望団体には別途、ヒアリング実施)
抽出方法	市政だよりを見た市民等が 任意に回答	小学校12校、中学校6校 を無作為抽出	千葉市地球環境保全協定 締結事業者等	市の関係団体や、ちば市民活動支援セン ター登録団体
調査期間	令和3年10月1日（金） ～10月10日（日）	令和3年11月～令和4年1月のうち、2週間程度		
調査票の構成	<p>1. アンケートの目的、留意事項</p> <p>私たちは、豊かな水と大地、大気に育まれた大切な生物多様性を守りよみがえらせ未来に伝えるため、みなさんとともに、新たな計画をつくっていきたいと考えています。 これは、その基となるアンケートです。ご協力をお願いします。</p> <p>2. 生物多様性とは</p> <p>地球の誕生以来、約46億年の長い歴史によって水と大地、そして大気ができ、そのなかで多種多様な生物・生命が育まれました。 現在、地球上には、まだ人が知らない生物を含めると約3000万種ともいわれるたくさんの生物が生きています。 たくさんの生物の種(しゅ)は、たくさんの個体、そしてたくさんの細胞、遺伝子からできています。また、たくさんの生物の種によってさまざまな森や海などの生態系がもたらされます。 このような遺伝子から種、生態系のレベルまで、生物・生命にみられるいろいろな変異や変化、そして生物間のさまざまなつながりと関係のすべて(総体)を「生物多様性」と呼んでいます。 私たち人間も、生物多様性の一員です。毎日食べる米や野菜、肉や魚から木材や医薬品など、私たちは生物多様性の恵みで暮らし、また、きれいな水や空気、そして豊かな芸術文化、さらには心のやすらぎも、この生物多様性からもたらされています。</p> <p>3. 設問項目</p>			